

自動運転技術の活用 -道路インフラと車両の協調-

参加無料

平成30年
10月19日

国立研究開発法人土木研究所
寒地土木研究所



開会 主催者挨拶	15:00
寒地土木研究所	
自動運転と道路インフラの方向性	15:05
寒地土木研究所 寒地交通チーム	
講演 1	15:10
「自動運転と道の駅の活用による生産空間を支える道路交通施策」	
室蘭工業大学くらし環境系社会基盤ユニット准教授	有村 幹治
講演 2	15:40
「除雪車の運転支援に向けて」	
寒地土木研究所 寒地機械技術チーム	新保 貴広
(株)エイ・ダブリュ・ソフトウェア 先行開発部第2開発室	齊藤 行貴
愛知製鋼(株) 未来創生開発部スマート交通システム開発室	長尾 知彦
(株)NIPPO 技術企画室技術推進グループ	西山 大三
講演 3	16:20
「AustriaTechの自動運転技術の紹介」	
AustriaTech, Connected and Automated Mobility	
	Christian Steger-Vonmetz
閉会挨拶	17:05
寒地土木研究所	
閉会	17:10



主催

- 国立研究開発法人土木研究所
- 寒地土木研究所

後援

- 国土交通省北海道開発局
- 北海道
- (公社)土木学会北海道支部
- (公社)日本技術士会北海道本部
- 北海道土木技術会道路研究委員会

協力

- 「自動運転技術の活用による除雪車の運転支援と道路構造・管理」研究プロジェクト

日 時：平成30年10月19日(金) 15:00～17:10

場 所：国立研究開発法人土木研究所

寒地土木研究所 1階講堂

〒062-8602 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34

【開催趣旨】

現在、我が国では、自動運転に関する研究開発及び公道実証実験が活発に行われています。北海道には国内最多の28の自動車関連テストコースが立地されていることもあり、民間企業や自治体等の主体により、テストコース及び公道での自動運転実証実験が複数実施されています。

寒地土木研究所においては、平成29年度より、「自動運転技術の活用による除雪車の運転支援と道路構造・管理に関する研究」に着手したところです。本技術の活用により、将来の道路管理の高度化への適用を目指しています。今般、国内外において、先進的に自動運転技術と道路施設の活用に関する研究に取り組んでいる学識経験者並びに専門家を招へいし、本セミナーの開催を企画しました。ついては、北海道における自動運転技術を活用した道路管理の高度化の方向性について、参加者の皆様とともに情報共有及び交換を図りたいと思います。

FAX申込用紙

下欄に必要事項をご記入の上、下記のFAX番号またはE-mailアドレスまでお送りください。

締め切り 平成30年10月5日(金)

お申し込み先 FAX : 011-841-9747 E-mail : k-munehiro@ceri.go.jp

※定員100名になり次第、締め切らせていただく場合があります。ご了承ください。

ふりがな 氏名	所属(会社名等)	連絡先*
	(役職等)	— —
	(役職等)	— —
	(役職等)	— —
	(役職等)	— —
	(役職等)	— —

※ 代表者様の連絡先をご記入願います。

【個人情報の取り扱いについて】

お申し込みの際にご記入いただいた個人情報は、セミナーを円滑に行うためのものであり、それ以外の目的または第三者への提供は致しません。

お問い合わせ先： 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 寒地交通チーム 宗広・中村
電話：011-841-1738

むねひろ なかむら